

希望

清瀬市立清瀬第三小学校

学校便り 6月号

令和6年5月31日発行

子供たちへのまなざし

副校長 大西 一緒

新年度がスタートして2か月が経ちました。新しい学年に何とか順応しようと、子供たちの頑張る姿が印象的です。特に1年生では、集団での生活と学習という課題を前に、戸惑う姿も見られます。かわいくてほほ笑ましい話も多いのですが、学級の一人として先生の話や指示を受け止めて理解するのは難しい場面もあります。自分は集団の一員であり、前にいる先生は、自分専用でなく、みんなの先生なのです。「先生や友達の話聞く」「自分の番が来るまで待つ」「すぐにカットしない」等々、ご家庭では学びにくいこともあります。少しずつ少しずつ慣れていって学んでほしいと思います。

さて、学校生活に慣れて学習が進んでいくと、学校は学ぶ場であり、子供たちに対して「自分から進んで課題に取り組んでほしい」「自らの課題を見つけ、努力し力を伸ばしてほしい」と考え、そのような学習展開を計画しますが、子供たちへのまなざしという意味で、今回は詩人・作家で明治学院大学国際学部教授でもあるドリアン助川さんの評論の一部を紹介させていただきます。

「親は願うものです。うちの子には何かを好きになってもらいたい。生き生きと取り組んでもらいたい。この子の未来はそこから始まるのだから。でも、人には得手不得手というものがあります。もちろん中には壁を乗り越えて輝きを放つようになる人もいますが、一般的ではありません。現実はずっとシンプルです。運動であれ、芸術であれ、勉学であれ、好きだと思い続けるためには手応えが必要です。上手になったから皆が誉めてくれる。自分でもはっきりとわかる進歩がある。こうした具体的な手応えがあって、はじめて自分の取組が魅力的に思えてきます。厳しい練習にも自律的に挑めるようになるのです。子供たちは正直です。好きなことでも、不器用さがたたって満足な結果が得られなければ、情熱を欠くようになります。誰だって一つや二つは好きなものがあつたはずなのです。しかし、手応えという快感が得られなければ、しだいにそれは遠ざかっていくのです。なぜそれがわかるかという、私がそうだったからです。自分の鈍さや不器用さは、本人が一番わかっているものです。何をやったところでたいしたことにはならないと愕然として横たわっている私に、「何かすきなものはあるの？情熱はないの？」と母は檄を飛ばしました。私は苦しかったです。ずっと苦しかったです。私の場合、生きることが少し楽になってきたのは、50歳を過ぎてからです。なぜ楽になったかという、拍手喝采も進歩もなかった辛い日々、その残念無念の涙が結晶となり、私の心に輝きを与えてくれたからなのです。その心の宝石をちよつとつまんで、言葉に変えて誰かにプレゼントしたら、すると受け取った人がまんざらでもない顔をするので、ようやくこの人生もいいかなと思ひ始めたところなのです。好きなことがない。やる気がない。そんなふうにはしか見えない子供たちも、じつはそうとうの葛藤を抱えているのです。そしてその哀しみを知っている。どんな子も、本当は一生懸命なのです。うちの子もひよっとしたら、と思われる場合は、「人生がいつ満ち足りたものになるかなんて、人それぞれだからね。自分の好きなものを一生かけて探して、最後まで楽しむんだよ。」と言ってあげてください。そんな悠長なことは言ってもらえない場合は、どんなことであっても、その子の自律的な行為を誉めて誉めて誉めちぎってやってください。誉められた記憶もまた、将来の心の宝石になるのですから。」

省略したため、わかりにくい文章で申し訳ありません。一つの考え方を紹介させていただきました。

学力向上

三小では、学年×10 分の家庭学習の時間の確保をお勧めしています。勉強の習慣がなかなかつかないとお悩みのご家庭も多いと聞きます。今回は、**家庭学習の環境づくり**についてご紹介します。

【ポイント1】勉強する場所を決める・・・場所は、ダイニングテーブルでも、リビングの一角に小さな机を用意してもいいです。なるべく気が散らないようにテレビは消し、机の上はすっきり片付けて、「勉強する場所はここ」と決めておくといでしょう。

【ポイント2】いつやるのかスケジュールを決める・・・「何時からやろう」と考えると、家庭学習を始めるためのハードルが上がってしまいます。生活のパターンや時間を決めておくと、取り掛かりやすいです。スケジュールは、なるべくお子さん自身が作るといでしょう。お子さんが主体となって計画することで、「自分で決めたから」と納得して取り組みやすくなります。

【ポイント3】褒めて褒めて感心して感激する！・・・宿題を始めようとした瞬間「お、もうやろうとしてるの？いいねー!」、丁寧に書けている字が一文字でもあったら「この字、丁寧に書けたね!」とすかさず褒めて、やる気を引き出してあげましょう。

毎日の学習習慣が子供たちの学力向上につながります。ご家庭のご協力をよろしくお願いします。

特別活動

5月14日には、たて割り班活動の「顔合わせ集会」を行いました。たて割り班活動とは、全校児童を12班に分けて、全学年の児童が関わり合える活動です。「顔合わせ集会」では、自己紹介を行った後、6年生を中心に、どのような遊びをするかを話し合っていました。どんな楽しい活動になるのだろうと、とても楽しみにしていました。6年生のみなさん、全校のみんなをリードしていきましょうね♪



体力向上

5月24日に新体力テストの測定が全校で行われました。低学年と高学年がペアになり、各種目の測定に取り組みました。

今年度より、タブレット上で記録を入力し、すぐに結果を確認できるようになりました。また、自分に必要な運動について動画を見ることもできます。自分の体力を知り、さらなる体力向上を目指してほしいと思います。

運動生活習慣アンケートや記録の入力にご協力いただいた低学年の保護者の皆様ありがとうございました。

特別支援

特別支援教育を専門に行う学級は様々あり、清瀬市には、以下の二種類の学級があります。

自閉症・情緒障害特別支援学級 (三小 そよかぜ学級など)

知的障害がない児童が対象。通常の学級と同じ教科書、内容を少人数で学習する。

知的障害特別支援学級 (七小 けやき学級 など)

中軽度の知的障害がある児童が対象。

入級は、就学支援委員会の判定結果に基づきます。気になることがありましたら、まずは担任または特別支援コーディネーターにご相談ください。

生活

【水難事故の防止について】

気温が高い日が増えてきました。そうすると川遊びのことが心配になります。

- ①お子さんだけで川など水のある場所に行かせない
- ②保護者や大人が同行したとしても、急な増水や川底等の深みに注意する
- ③水深が浅いところでも目を離さない
- ④ライフジャケットを着用する

ご家庭で事故防止対策をしっかりして、万が一のことがないように備えましょう。

2年生のようす

進級してお兄さんお姉さんになった2年生は、1年生と一緒に活動をととても楽しんでいます。学級目標の話し合いの中でも「1年生に優しく教えてあげたい」と意欲満々です。交流の様子を少し紹介します。

4月24日には、1年生に校内を案内する「学校たんけん」を行いました。手をつないで廊下の歩き方や特別教室の使われ方などを教えてあげたり、1年生の目線に合わせて話しかけてあげたりと、親切な様子がたくさん見られました。

5月2日は働く消防の写生会でした。2 台の消防車にたくさんの消防隊員や消防団の武装した姿を絵に描き入れながら、1年生が描く絵を見て「じょうずだね。」と声をかけていました。

5月16日は遠足でした。登校時は小雨が降っていましたが、合羽を着て1年生と航空公園へ出掛けました。回復した天気の下、公園では縦割り班で遊び「こっちだよ。」と1年生と手をつないで案内したり、遊具を使うために並ぶと、1年生に「先にいいよ。」と声を掛けたりする姿も見られました。お弁当の後は1年生に声をかけながらレジャーシートを一緒にたたみ、2年生は最後までよくお世話をしました。校長先生にも「頑張りましたね。」と声を掛けてもらい、嬉しそうにしていました。

今度は1年生のときの生活科の学びを発展させて、学年で町探検に出かけ竹丘の町を探検してきます。どうぞ地域の皆様、探検中の2年生を見かけた際には、声を掛けていただけると嬉しいです。



遠足(3・4年生)

4月25日(木)に三小から清瀬駅まで歩き、そこから電に乗って、飯能にある「天覧山・多峯主山」に行きました。絶好の遠足日和の中(ちょっと暑すぎるくらいでした...), 3・4年生合同のたて割り班で協力しながら登りました。途中急な上り坂があったのですが、仲間同士で励まし合いながら懸命に登っていました。登り終わった後は、達成感があったのか、疲れているはずなのに、みんな良い顔をしながら楽しそうにお弁当を食べていました。

朝早い時間からお弁当の用意などご協力いただき、ありがとうございました。子供たちにとって良い体験・思い出となりました。



お知らせ

算数担当の

主任教諭は、6/10より育児休業に入ります。

6月の行事予定

数字は授業時数

日	曜	学校行事	AS	市行事・PTA他	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土									
2	日									
3	月				4	5	5	6	6	6
4	火	安全指導 耳鼻科健診（123年そ）			4	5	6	6	6	6
5	水	全校朝会 歯科健診（全） 歯科教室（5年） 委員会	／	学校徴収金引き落とし日	4	5	5	5	5	5
6	木			ベルマーク活動	4	5	6	6	6	6
7	金	教育実習終			4	5	5	6	6	6
8	土									
9	日									
10	月				4	5	5	6	6	6
11	火	耳鼻科健診（456年）			4	5	6	6	6	6
12	水	本の時間 クラブ	／		4	5	5	5	5	5
13	木	遊びの広場集会			4	5	6	6	6	6
14	金				4	5	5	6	6	6
15	土	土曜公開授業 ①和太鼓(4年)②和太鼓(2年)②ハンナ(5年) ③杉原(6年) ④引渡し訓練	／	テトラパック回収	4	4	4	4	4	4
16	日									
17	月	土曜授業振替休日								
18	火				4	5	6	6	6	6
19	水	びかびか朝会（草） 親子読書の日 午前授業（5年生5時間授業）	／	定例会、避難所運営協議会、円卓会議	4	4	4	4	5	4
20	木	1年5h授業始			5	5	6	6	6	6
21	金	社会科・多摩六都科学館見学（4年） 科学教室(5年)	／		5	5	5	6	6	6
22	土									
23	日									
24	月	ふれあい集会			5	5	5	6	6	6
25	火				5	5	6	6	6	6
26	水	本の時間 午前授業	／		4	4	4	4	4	4
27	木	こころの劇場（6年）			5	5	6	6	6	6
28	金				5	5	5	6	6	6
29	土									
30	日									

〈下校時刻〉 授業時数「4」…13:00,「5」…14:00,「6」・委員会…14:45,クラブ…15:00

通常はAS（放課後遊び、補習学習）もあります。「AS」の欄の／は、全校ASなしの日です。

6月の生活指導：「元気にあいさつをしよう」

4月・5月は、代表委員会の児童が、朝の登校時にあいさつ運動を頑張っていました。「おはようございます！」と元気なあいさつをもらうと、こちらもとても気分がよくなります。あいさつは人との良好な関係に繋がります。あいさつをしてもらったら元氣にかえしましょう。また、自分から先にあいさつできるといいですね。

＜引渡し訓練について＞

6月15日（土）は、大地震発生を想定した引き渡し訓練を行います。学校公開日ですが、学校からではなく家にいる場合は、学校からのH&Sアプリ配信を受けてから家を出るようにしてください。緊急連絡票に保護者または代理人として記載されていない方には引き渡しできませんので、よろしくお願いいたします。

＜遅刻・早退について＞

遅刻・早退する際は、保護者の方が教室か保健室まで送り迎えをしていただき、来校された際は事務室にお声がけください。登下校の時間以外は正門のみ開いています。